

平成 16 年 8 月 6 日
気 象 庁 観 測 部

配信資料に関する技術情報（気象編）第 1 6 6 号

～富士山測候所の観測種目及び通報等の変更について～

気象庁では、ウィンドプロファイラ観測網の整備や自動気象観測技術の進展等を踏まえ、今年夏期後に富士山測候所山頂庁舎での職員常駐を終了します。これに伴い、富士山測候所の観測種目及び通報の変更等を 8 月末に行う予定です。

1. 富士山測候所の地上気象観測

現在、気圧（現地）、気温、露点温度、風向風速、及び全天日射量の観測・通報を毎時行っていますが、平成 16 年 8 月末からは、気圧（現地）、気温、露点温度、及び日照時間^{*}の観測を行います。観測結果は、地上実況気象通報式（SYNOP）（気圧、気温、露点温度：毎時）で通報するとともに、アメダス報の形式で気温、日照時間のデータを提供（毎 10 分）します。

※日照時間は夏期のみ観測を行います。

（1）地上実況気象通報

通報式（SYNOP）は以下の通りです。

チジヨウ フジサン YYGG00 47639 46/// //// 1SnTTT 2SnTdTdTd 3POP0POP0

YYGG00：観測時刻（日時）

TTT：気温 TdTdTd：露点温度 POP0POP0：現地気圧

（2）アメダス報

気温と日照時間のデータをアメダス報の形式で提供します。提供間隔は 10 分間隔です（日照時間は毎正時のみ）。観測所番号は「50066」です。データに関する問い合わせは東京管区气象台（電話番号 03-3212-3985）が対応します。

観測所名	富士山	カタカナ綴	フジサン
緯度	35 度 21.6 分	経度	138 度 43.6 分
海面上の高さ	3775 m		

(3) 留意事項

- 新観測装置では、落雷等の対策として、観測機器を冗長系として観測を行います。通報に使っている感部に障害等が発生した場合には、別の感部に切り替えて通報します。そのため一時的に観測値が不連続となる可能性があります。
- 富士山頂から気象庁本庁までのデータ転送に衛星通信を用いているため、通信状態によっては地上気象観測通報（SYNOP）及び新たに提供を開始するアメダス報が遅延（場合によっては欠測）する場合があります。

2. 変更時期

平成 16 年 8 月 26 日（木）（予定）

なお、富士山測候所で観測装置の切り替え作業を行う必要があり、現地の気象状況等によっては変更時期が翌日以降にずれる場合があります。